



南丹市ファミリー・サポート・センターだより

第13号

早いもので、新しい年が明けてから一ヶ月が経ちました。お正月が過ぎれば、節分、ひな祭り…と季節を感じる行事が次々とやってきます。お子さんの健やかな成長と会員の皆様のご多幸をお祈りしつつ、今年も日々の業務に励みたいと思います。

ただ今ファミリー・サポート・センターは、3月に開催する「会員交流会」の準備中です。今年度はイラストレーターの高野優さんをお迎えして、エコバッグにお絵かきをする「お絵かきワークショップ」を企画しています。みんなで一緒に楽しくオリジナルエコバッグ作りに挑戦してみませんか？たくさんのご参加をお待ちしています。



アドバイザーの活動より

私たちは、今年目標を「アドバイザーのスキルアップ」にしました。私たちが得た情報を、これからのファミリー・サポート・センターの運営に生かすことで、会員のみなさんがより安心して利用していただけるような体制を整えていきたいと思っています。まずは今年最初の「学び」として、施設見学とフォーラムへ参加しました。

★1/11(水) 京(みやこ)あんしんこども館へ見学に行きました！

京(みやこ)あんしんこども館は京都市中京区にあり、子どもたちが心身ともに健やかに育っていくための環境づくりをサポートする施設です。子育てに関する不安について小児医療の専門的立場からの助言や、不慮の事故を防ぐための情報を紹介していただけます。

施設内のモデルハウスにおいて、日常生活の中で起こり得る事故について、事例も交えながら説明していただきました。大人にとっては問題がないと思える環境にも、実は様々な危険が潜んでいることを再確認しました。

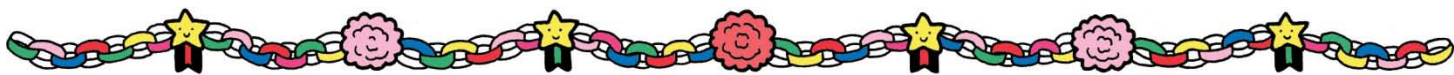


★1/16(月) “子どもが真ん中” 子ども家庭フォーラム

～いま私たちは、いかに子どもを育て、望ましい子育て環境を創造するか～

このフォーラムには、子どもや子育てに関わるさまざまな立場の人が参加し、これからの子育てに必要なこと、「子どもの最善の利益」とは何か、といったことについてみんなで一緒に考えました。

私たちも、ファミリー・サポート・センターの運営を通して、多くの子どもたちに出会います。全ての子どもたちが「幸せ」と感じる事が出来るように、自分は必要とされているんだと思えるように、アドバイザーとして出来ることは何かを常に考えながら、お母さん、お父さん、そして子どもたちに関わってくださる全ての方たちのお手伝いをしていきたい、と思いました。



平成 23 年度 ファミリー・サポート・センター会員交流会のお知らせ

今年度の会員交流会は、イラストレーター・育児漫画家の高野優さんをお招きして、お絵かきワークショップを開催します。高野さんからイラストの楽しさ、描くコツなどを教わりながら、世界で一つだけのオリジナルバッグを作ってみましょう。完成したバッグはおみやげとしてお持ち帰りいただけます。

子どもさんに限らず、どなたでも参加いただけます。会員以外の方の参加も大歓迎ですので、お誘いあわせの上、お越しください。



南丹市社会福祉協議会
+
南丹市ファミリー・サポートセンター

日 時：3月10日（土） 13時30分～15時30分（13時開場）

開 場：南丹市国際交流会館・コスモホール（南丹市園部町小桜町 62-1）

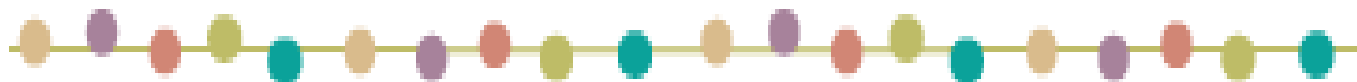
定 員：80名程度（事前申込み優先。下記までご連絡ください）

※当日、直接お越しいただいても参加できますが、定員を超えた場合、入場をお断りすることがあります。

参加費：無料

その他：1歳未満の乳児を対象に託児を行います。ご希望の方は3月2日（金）までに下記までお申し込みください。

申込・問合せ先：社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会 TEL:0771-72-3220



「だっこ・おんぶひも 試着サロン」を開催しました！

12月8日（木）、宇治市のNPO法人子育てを楽しむ会より講師2名にお越しいただき、だっこ・おんぶひもの試着サロンを開催しました。当日は親子連れや妊婦の方など約20名の参加がありました。参加者のみなさんからは「今使っているものが体に合わない」「どれを買ったらよいかわからない」などの悩みが上がり、使いやすいだっこひもを見つけることの難しさが伝わってきました。

「購入する時は用途を限定して選ぶ」「製品の口コミや評判を信じすぎない」などのアドバイスをいただきながら、約60種類のだっこ・おんぶひもの試着をしていただきました。

みなさんは種類の多さに驚きながらも、次々と試しておられました。自分に合ったデザイン、サイズの物を付けるとこんなにも身体が楽なのかと実感されたようです。



平成 23 年度 第 3 回 「おまかせ会員」講習会を開催します



今回は、園部公民館にて講習会を行います。初めて受講する方、まだ未受講の講座が残っている方などの受講をお待ちしております。「おまかせ会員」の方の再受講も大歓迎です！

また、お時間に余裕のある「おねがい会員」の方も、この機会に「両方会員」になってみませんか？

月 日	時 間	講 座 名	講師(敬省略)
2月15日(水)	9:00~10:15	おまかせ会員として活動するために	南丹市社会福祉協議会
	10:30~12:00	子どもの安全と病気の世話について	南丹市保健医療課 母子保健係長 河原 ナヨ
	13:00~14:30	子どもの社会性・生活習慣と遊びについて	南丹市立みやま保育所 所長 前谷 美紗代
	14:45~16:00	子どもの権利(人権)に関すること	南丹市子育て支援課 相談員 土佐 順貞
2月16日(木)	9:00~12:00	緊急時対策と応急処置について (救急救命講習)	京都中部広域消防組合 園部消防署

場 所 : 南丹市園部公民館 小研修室

申込み : 事前の申し込みが必要です。センターまたは社協各支所までお申し込みください。

〆切日 2月10日(金)

その他 : ※15日(水)の昼食・お茶は各自でご用意ください。

※両日とも託児を行います。ご希望の方は〆切日までにお申し込みください。



2月3日は節分です！

節分といえば、豆まきと恵方巻。

恵方巻は丸かぶりずしも言われています。

節分に恵方巻を食べるようになったことには諸説ありますが、巻き寿司の理由は、「福を巻き込む」ことから来ているといわれています。

今年の恵方は **北北西** です。

その年の恵方(吉方位)に向かって、商売繁盛や無病息災を願いながら太巻きを黙って食べると幸福が来ると言われています。

また、切らずに食べるのは、縁を切らないように とのこと。

節分の夜、家族揃って、今年一年の幸せを願ってみませんか。



センターからのお知らせとお願い

☆保育ママ宅で男児の死亡事故発生！

昨年11月末、東京都で生後10か月の男児が保育ママの自宅で死亡する事故が発生しました。お昼寝中にうつ伏せで約15分間呼吸が止まったことが死亡につながったとみられています。子育て支援の輪が広がる一方で、このような事故も発生しています。ファミリー・サポートの活動だけでなく、日頃から子どもとの関わりには十分注意をしていきましょう。

☆土・日・祝日に活動できる「おまかせ会員」を募集しています！

毎週でなくとも、短時間でも構いませんので、ご協力いただけませんか？
ご都合のつく日・時間帯をセンターまでぜひお知らせください。

☆変更事項があればご連絡ください

住所や電話番号等に変更が生じた場合、センターまでご連絡をお願いします。
また、「おまかせ会員」の方で、活動可能な日時、曜日が変わった場合も、同じくお知らせください。
新年度に向けて、マッチングの希望が増える時期です。依頼の際の参考にさせていただきます。

☆活動前にご連絡をお願いします！

活動の日時が決まったら、「おねがい会員」からセンターまで活動の連絡をしてください。（ご連絡がないと、ファミリー・サポート補償保険が適用されません）

FAXや留守番電話でも構いませんが、必ず「活動前」をお願いします。



2012年2月発行

南丹市ファミリー・サポート・センター

設置/南丹市

運営/社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地

TEL 0771-72-3220

FAX 0771-72-3222

